

## 診察室から

## コロナ、熱中症、脳梗塞

院長 福田 雄高

今年も非常に暑い夏を迎えています。蒸し暑く、例年以上の暑さを体感します。更に暑さだけでなく、コロナ感染症の勢いもとまりません。コロナウィルス感染による影響なのか、それとも暑さに伴う熱中症なのか、あるいは脳梗塞の前触れなのか紛らわしい状況に遭遇します。

- ① **新型コロナウイルス** 発熱、発汗に加え、倦怠感、味覚障害、嗅覚障害、呼吸器症状（のどの痛み、息苦しさ、咳）など
- ② **熱中症** 発熱、大量の発汗も呼吸器症状に乏しい。倦怠感、めまい、脱力、しびれ、頭痛などの多彩な症状
- ③ **脳梗塞の前触れ** 倦怠感・めまいだけでなく、血圧高く、脱力、しびれ、呂律不良、言葉が出にくい、歩行困難、特に片方の手や足に力が入らないなど

改めて

### 夏の脳梗塞対策

- I. こまめな水分補給 就寝前にコップ1杯の水を飲む
- II. お酒飲みすぎは禁物 お酒には利尿作用あり特に夜の大量飲酒は避ける
- III. 冷房は適温を保つ

不思議なことですが、こんなにも天災、感染症など、どうにもならないことが続くなか、なぜか元気な方々があります。もちろんその時の状況、環境に対して、上手く敏感に対応、体調を整えていくことが重要であるのに加え、忍耐力や時に鈍感力、あるいはネガティブケイパビリティといい「どうにも答えの出ない、対処できない事態に耐える力」（ジョン・キーツ）なども、もはや大事なのかもしれません。



鹿児島駅付近より眺める桜島 噴火もどうにもならないことの一つかもしれません

*“Lo que no se puede remediar, se ha de aguantar”*

「どうにもならないことには、我慢が大事。」

## 新人さん対象：医療安全対策委員会勉強会 行いました

- ・病棟業務の決まり事
- ・MRI に関して～DVD 鑑賞と当院での MR に関する説明を行いました～



職員一同、医療事故を防ぐ為、決められたルールに従って業務を行いたいと思います。



### 患者さんの声

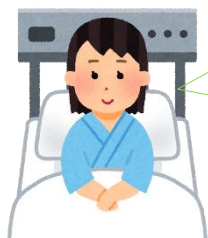


熱中症（発作）で今年もお世話になりました。小さい頃から外来と病棟の両方にお世話になっているので、私にとってこの病院に入院することが、毎年年に1回の恒例行事のように感じます。（笑）

知っているスタッフの皆様も多く、入院していても遊んでんいるようで楽しい入院生活を過ごすことができました。（笑）ありがとうございました。

学生の皆様も、良い指導を受けて良い経験ができますように・・・

F. N



優しく対応して下さい、ありがとうございました。  
おかげで乗り越えられました。 Y. N



患者さまからの声、ありがたくいただいております。  
患者さまからのご意見やお言葉、おまちしております。



# C W ケアワーカー便り



C ちゃんと W わかりやすく ～環境整備編～

看護部 ケアワーカー Y, E

当院ではスタッフで環境整備を実施しています。

患者さまが安全・安楽に過ごせるように、健康状態や自立状況に応じて療養環境を整備することを目的としています。

ポイントとしてはいくつかありまして、

- 1.換気をして清浄な空気を取り入れる
- 2.快適な室温・温度であるかの確認をする
- 3.物品・備品は患者さまの生活のしやすさを考えて配置する
- 4.安全のために、柵の位置・ベッドの高さ・床に水滴などが溢れていないかの確認・ナースコールの位置などの確認 　　です。



目的としては、

- 1.生活のしやすさ、心地良い環境に努めること
- 2.安全な環境に努めること
- 3.衛生的な環境に努めること 　　です。



当院では「24H セイフキープ」という手が頻繁に触れる環境表面の汚れ洗浄と除菌・ウイルス除去が簡単な、抗菌効果が24時間持続する環境清拭シートを使用しています。皮脂汚れから体液・血液汚れまでをしっかりと落とします。素材にやさしい洗浄成分を配合し、基材損傷性が低く、アルコール不使用で乾きにくく、広範囲の清拭が可能です。

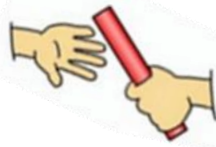
(全てのウイルスに効果があるわけではありません)

特に今はコロナ禍ということもあり、換気や、普段からよく使用される物品などについては念入りに環境整備を行っております。



これからも患者さまを第一に考え、感染防止、転倒転落防止、より良い環境作りを心掛けて努めて参ります。

コロナ感染者数も増加しており、厳しい暑さで日頃の体調管理も難しい時期ですが、職員一同、気を引き締めて取り組んでいきます。



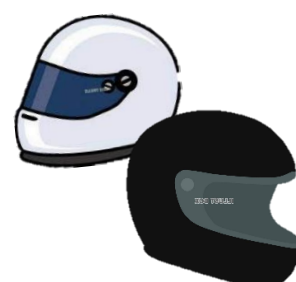
## スタッフリレー

お題 「私の好きなもの・好きなこと」

今月は  
副院長 大園恵介先生



義父の影響で昨年大型二輪免許を取得し、2か月に1度、ツーリングに出掛けています。これまで雲仙や鹿島、生月島、平戸、長者原、阿蘇などを巡り、夏の緑の強い香りや秋の紅葉、冬の静寂を感じ、また各地の名物料理を堪能しながら五感でバイクライフを楽しんでいます。バイク自体もネイキッド、アメリカン、スポーツ、ツアラータイプ、また排気量も250ccから1300ccまでそれぞれ違った乗り心地を堪能しながら、自分に合った好みのバイクを探っているところです。これからも怪我には充分留意しながら、各地を巡っていこうと考えています。



## ～お知らせ～



### 駐車場について

道路拡張に伴い、病院傍の駐車できる台数が減ります。

患者さまにはご迷惑をおかけしますが、病院西側の第2駐車場、病院東側の第3駐車場をご利用下さい。



### お盆期間の診療について

8月15日(月)は **お休み** です

